

令和6年度
三重県立看護大学地域交流センター

施設単位 看護研究支援

看護研究に取り組んでいる県内医療機関等を対象とし、看護研究を行う看護職の複数のグループまたは個人に対し、看護研究のプロセスに沿った支援、施設内における研究支援体制構築への支援等を行います。お申込みのあった県内医療機関等に本学教員がお伺いし支援します。状況によっては、オンラインでの支援も可能です。

この事業のねらい 三重県内の看護職者の研究意欲を高めるとともに、研究的思考や研究遂行能力を培うことを目的とします。

研究支援期間：令和6年度中（担当教員とご相談）

申込み締切：令和6年2月28日（水）

令和6年度
施設単位看護研究支援申込(2)



お申込み方法

QRコードよりお申し込みください。

★昨年度の利用者の声

「指導していただき、様々な考え方や研究方法を学ぶことができた」
「研究内容の目標や内容についてアドバイスをいただき方向性を導く事ができた」など

○お知らせ等は、本学よりメールで送信いたします。

メールに受信制限をかけている方は、本学からの返信メールを受信できない場合がありますので、本学ドメイン「mcn.ac.jp」を指定受信設定してください。

○収集した個人情報は本研修のみ使用し、研修終了後は一定の期間をもって適切に破棄します。

○本事業の様子を、写真等で本学のホームページ等に掲載する予定です。

お問合せ先

三重県立看護大学 地域交流センター

津市夢が丘1-1-1

担当：川瀬

TEL : 059-233-5610 (平日9時~17時)

E-mail : rc@mcn.ac.jp



研究支援の方法

1回につき3時間の研究支援（1回あたりの指導件数は最大6件を目安）×年4回を標準とします。研究支援期間が長期になりますので、計画的に進めていただきますようお願いいたします。支援の方法（対面支援、またはオンライン支援）、および日程は担当教員にご相談ください。

<対面支援の場合>

担当教員が貴施設に出向きますので、支援場所の設定等の事前調整をお願いいたします。

<オンライン支援の場合>

担当教員にご相談ください。

支援料金について

- ・講師料および対面の場合の交通費（本学から会場まで）をご負担いただきます。
- ・講師料は、年間4回（1回当たり3時間）の支援を標準として算定し、税別12万円です。なお、実際の支援時間が標準支援時間に満たない場合でも講師料は減額しませんので、ご了承ください。

ご留意いただきたいこと

- ・各研究は、各自もしくは施設にて主体的に進めてください。
- ・研究を進めるにあたり、基本的な看護研究の研修を修了した方が望ましいため、看護研究SEEDおよび看護研究エッセンス・ハウツー看護研究の研修をご活用ください。
- ・担当教員は、特定の領域に所属しておりすべての看護領域に精通していません。担当教員の専門領域でない研究に対しては、対応しかねる場合があります。専門的な研究支援をご希望の場合は、「みかん大リクエスト講座」をご利用ください。
- ・担当教員については、ご希望に添えない場合があります。また、本センターの取り決めにより、3年以上同じ担当教員は継続できませんのでご了承ください。
- ・会場の手配、必要物品の準備、参加者への開催周知はお申込者側でお願いします。なお、本学を会場としてお貸しすることもできます（有料）。
- ・会場の手配、必要物品の準備、参加者への開催周知はお申込者側でお願いします。
- ・ビデオ・カメラ・携帯電話等での撮影・録音は固くお断りいたします。
- ・支援内容に研究発表会に係る審査および講評は含まれません。ご希望の場合は、別事業である「看護研究発表会支援」にお申し込みください。

* 研究課題が少ない場合は、リクエスト講座を活用し研究支援を受けることも可能ですので、ご相談ください。

お申込みから支援終了（料金請求）までの流れ

- ①表面QRコードより、本センターまでお申し込みください。
- ②本センターから担当教員決定通知書をお送りします（4月末の送付を目的）。
- ③貴施設と担当教員との間で支援日程等を調整された後、研究支援開始となります。
- ④すべての支援終了後、本学より講師料と対面の場合の交通費を請求いたします。料金は本学指定の口座への振込によりお支払いください（恐れ入りますが振込手数料はご負担願います）。

事業の詳細は本学ホームページ（三重県立看護大学>地域貢献・国際交流>地域交流センター>看護研究支援）をご参照ください。